



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年1月31日

上場会社名 株式会社LIXILビバ 上場取引所 東
 コード番号 3564 URL http://www.vivahome.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 渡邊 修
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員兼CFO (氏名) 阿部 正 TEL 048 (610) 0641
 四半期報告書提出予定日 2019年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の業績 (2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|---------|---|-------|---|-------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年3月期第3四半期 | 139,329 | — | 9,209 | — | 8,746 | — | 17,562 | — |
| 2018年3月期第3四半期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期第3四半期 | 393.34 | — |
| 2018年3月期第3四半期 | — | — |

(注) 1. 2018年3月期第3四半期は連結業績を開示しておりましたが、2019年3月期第1四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2018年3月期第3四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載していません。

2. 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2019年3月期第3四半期 | 171,186 | 62,267 | 36.4 |
| 2018年3月期 | 160,478 | 47,700 | 29.7 |

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 62,267百万円 2018年3月期 47,700百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2018年3月期 | — | 0.00 | — | 41.00 | 41.00 |
| 2019年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2019年3月期(予想) | — | — | — | 41.00 | 41.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|------|--------|------|--------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 182,778 | 2.7 | 10,780 | 30.4 | 10,159 | 32.4 | 18,510 | 265.0 | 416.31 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2019年3月期3Q | 44,720,000株 | 2018年3月期 | 44,720,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2019年3月期3Q | 673,700株 | 2018年3月期 | 一株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2019年3月期3Q | 44,649,764株 | 2018年3月期3Q | 44,548,363株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は2019年1月31日に当社ウェブサイトで開催いたします。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第3四半期累計期間 | 6 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (セグメント情報) | 7 |
| (4) 補足情報 | 8 |
| 3. 参考情報 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融政策を背景に緩やかな回復基調が続いているものの、米国の保護主義的関税政策に端を発した世界的貿易摩擦の拡がりや英国のEU離脱問題等、先行きについては不透明な状況が続いております。

ホームセンター業界におきましては、消費者の節約志向などにより個人消費の回復が停滞しており、同業他社や他業種を含めた競争が一層激化し、厳しい経営環境が継続しております。

このような状況下、当社は「日本の生活文化にあった真のホームセンター業態を創る」というコンセプトのもと、店舗開発・商品開発の強化とサービス面の充実に積極的に取り組んでまいりました。

新規出店としては、ハウズデコ甲子園店(兵庫県西宮市)、ビバホーム田無芝久保店(東京都西東京市)、スーパービバホームでは、佐賀店(佐賀県佐賀市)、磐田店(静岡県磐田市)、岡垣店(福岡県岡垣町)を出店いたしました。この結果、期末店舗数は94店舗となりました。

なお、当社は、経営資源の有効活用、経営効率の更なる向上を図るため、2018年4月1日付で連結子会社4社を吸収合併致しました。これにより、第1四半期累計期間から非連結での業績開示となっております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高1,393億29百万円、営業利益92億9百万円、経常利益は87億46百万円、四半期純利益は、連結子会社の吸収合併による「抱合せ株式消滅差益」(特別利益)117億44百万円を計上したことにより、175億62百万円となりました。

※参考 2018年3月期第3四半期連結業績に対する前年同期比は、売上高1.3%増、営業利益4.3%増、経常利益7.0%増、「抱合せ株式消滅差益」を除いた四半期純利益の実質前年同期比は9.3%増となります。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① ホームセンター事業

ホームセンター事業は、R-50成長戦略(リフォーム関連商品の売上構成比増加)の推進による成長に加え、夏季の猛暑・関西と北海道の災害後の復興需要により、リフォーム関連は大きく伸長しました。一方、その他商品部門については5月の天候不順、夏季の猛暑はマイナス影響となり、10月は前期台風影響の反動で伸長したものの、暖冬影響もあり通期では伸び悩みました。以上の結果、既存店売上高は微減収となりましたが、前期と当期出店店舗の売上寄与もあり、営業収益は1,396億円となりました。セグメント利益は、総利益率の改善や既存店諸経費の削減活動に取り組んだ結果、77億56百万円となりました。なお、営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

※参考 2018年3月期第3四半期連結業績に対する前年同期比は、営業収益1.2%増、セグメント利益3.7%増となります。

(主要商品部門別の販売状況)

(a) リフォーム関連

夏季の猛暑によるエアコン・工業扇、災害影響による防災用品がそれぞれ好調となり、また災害後の復興需要により建築資材が伸長し、リフォーム商材の売上は大きく伸長しました。また、工事を伴うリフォームサービスの売上は、9月に大型台風などで落ち込んだものの、10月以降は回復基調となりました。その結果、営業収益は544億5百万円となりました。

(b) ホームセンター商材

10月は前期台風影響の反動増がありましたが、5月の天候不順と夏季の猛暑により全体的に伸び悩んだ結果、営業収益は509億89百万円となりました。

(c) 一般商材

夏季の猛暑で扇風機・レジャー用品が好調、9月災害後に電池・ライト・ストーブが好調に推移しましたが、5月の天候不順による日用品、猛暑影響での殺虫剤、暖冬影響での灯油、そのほか事務用品の不振もあり全体では伸び悩みました。その結果、営業収益は325億18百万円となりました。

② デベロッパー事業

デベロッパー事業は、前期に空区画が一時的に増加しましたが、後継テナントの誘致が完了しております。営業収益は46億99百万円、セグメント利益は14億53百万円となりました。

※参考 2018年3月期第3四半期連結業績に対する前年同期比は、営業収益1.6%増、セグメント利益7.9%増となります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ107億8百万円増加し、1,711億86百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の増加249億8百万円(※218億54百万円)、商品の増加6億34百万円、関係会社短期貸付金を含むその他(流動資産)の減少59億39百万円(※81億21百万円)、現金及び預金の減少65億15百万円、投資その他の資産のその他(固定資産)の減少33億28百万円(※14億13百万円)であります。

負債合計は、前事業年度末に比べ38億59百万円減少し、1,089億18百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少170億5百万円、未払費用・未払消費税等を含むその他(流動負債)の減少27億72百万円(※2億3百万円)、電子記録債務の増加167億72百万円によるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ145億67百万円増加し、622億67百万円となりました。主な要因は、四半期純利益の計上による増加175億62百万円(※117億44百万円)、配当金の支払いによる減少18億33百万円、自己株式取得による減少11億96百万円によるものであります。

※()内の金額は、連結子会社の吸収合併による影響額となっております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2018年5月7日の「2018年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2018年3月31日) | 当第3四半期会計期間 (2018年12月31日) |
|-------------|-----------------------|-----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 11,488 | 4,973 |
| 売掛金 | 2,640 | 3,139 |
| 商品 | 37,496 | 38,130 |
| その他 | 13,577 | 7,637 |
| 貸倒引当金 | △3 | △3 |
| 流動資産合計 | 65,199 | 53,877 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 38,142 | 44,857 |
| 土地 | 8,114 | 25,682 |
| リース資産(純額) | 23,271 | 22,874 |
| その他(純額) | 1,716 | 2,737 |
| 有形固定資産合計 | 71,245 | 96,153 |
| 無形固定資産 | 3,012 | 3,252 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 12,166 | 12,377 |
| その他 | 8,857 | 5,528 |
| 貸倒引当金 | △2 | △2 |
| 投資その他の資産合計 | 21,020 | 17,902 |
| 固定資産合計 | 95,278 | 117,308 |
| 資産合計 | 160,478 | 171,186 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2018年3月31日) | 当第3四半期会計期間 (2018年12月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 32,610 | 15,604 |
| 電子記録債務 | — | 16,772 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | — | 3,000 |
| リース債務 | 1,252 | 1,341 |
| 未払法人税等 | 1,478 | 1,414 |
| 賞与引当金 | 1,097 | 559 |
| 役員賞与引当金 | 36 | 29 |
| ポイント引当金 | 270 | 257 |
| その他 | 10,051 | 7,278 |
| 流動負債合計 | 46,796 | 46,256 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 31,000 | 28,000 |
| リース債務 | 27,276 | 26,878 |
| 退職給付引当金 | 264 | 284 |
| 資産除去債務 | 812 | 829 |
| 預り保証金 | 6,307 | 6,365 |
| その他 | 320 | 304 |
| 固定負債合計 | 65,981 | 62,662 |
| 負債合計 | 112,778 | 108,918 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 24,596 | 24,596 |
| 資本剰余金 | 4,596 | 4,596 |
| 利益剰余金 | 18,566 | 34,296 |
| 自己株式 | — | △1,196 |
| 株主資本合計 | 47,759 | 62,291 |
| 評価・換算差額等 | | |
| 繰延ヘッジ損益 | △58 | △23 |
| 評価・換算差額等合計 | △58 | △23 |
| 純資産合計 | 47,700 | 62,267 |
| 負債純資産合計 | 160,478 | 171,186 |

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

| | 当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日) |
|--------------|--|
| 売上高 | 139,329 |
| 売上原価 | 93,492 |
| 売上総利益 | 45,837 |
| 営業収入 | |
| 賃貸収入 | 4,722 |
| その他 | 247 |
| 営業収入合計 | 4,970 |
| 営業総利益 | 50,808 |
| 販売費及び一般管理費 | 41,598 |
| 営業利益 | 9,209 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 62 |
| 保険配当金 | 56 |
| その他 | 125 |
| 営業外収益合計 | 243 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 598 |
| その他 | 108 |
| 営業外費用合計 | 706 |
| 経常利益 | 8,746 |
| 特別利益 | |
| 抱合せ株式消滅差益 | 11,744 |
| 特別利益合計 | 11,744 |
| 特別損失 | |
| 減損損失 | 181 |
| 特別損失合計 | 181 |
| 税引前四半期純利益 | 20,309 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,763 |
| 法人税等調整額 | △16 |
| 法人税等合計 | 2,746 |
| 四半期純利益 | 17,562 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年10月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式673,700株の取得を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が1,196百万円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が1,196百万円となっております。

(セグメント情報)

当第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | 合計(注) |
|------------------------|-----------|----------|---------|
| | ホームセンター事業 | デベロッパー事業 | |
| 営業収益 | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 139,600 | 4,699 | 144,300 |
| セグメント間の内部 営業収益又は振替高 | — | — | — |
| 計 | 139,600 | 4,699 | 144,300 |
| セグメント利益 | 7,756 | 1,453 | 9,209 |

(注) 1. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 営業収益は、売上高及び営業収入の合計であります。

3. ホームセンター事業の営業収益には、営業収入270百万円が含まれております。

4. デベロッパー事業の営業収益は、すべて営業収入となっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「ホームセンター事業」において、自社利用ソフトウェアの開発プロジェクトが一部中止されたことに伴い、将来の使用が見込まれない部分について減損損失を計上しております。また、一店舗において、業績低迷等で収益性が著しく低下したため、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期累計期間においては181百万円であります。

(4) 補足情報
商品別営業収益情報

(単位：百万円)

| セグメント及び商品部門の名称 | 当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日) | 前年同期比 (%) |
|----------------|--|-----------|
| | 営業収益 | |
| ホームセンター事業 | | |
| リフォーム関連 | 54,405 | — |
| ホームセンター商材 | 50,989 | — |
| 一般商材 | 32,518 | — |
| その他 | 1,687 | — |
| ホームセンター事業 計 | 139,600 | — |
| デベロッパー事業 | 4,699 | — |
| 合計 | 144,300 | — |

- (注) 1. 営業収益は、売上高及び営業収入の合計であります。
2. ホームセンター事業の商品別の各構成内容は、次のとおりであります。
- (1) リフォーム関連 (大工用品、建築資材、住宅設備機器、電設資材等の販売、及びリフォームサービス)
 - (2) ホームセンター商材 (インテリア、照明、ガーデン、ペット、サイクル、家庭用品等の販売)
 - (3) 一般商材 (家電製品、日用品、カー用品、時計、レジャー、事務店舗用品等の販売)
 - (4) その他 (アート、クラフト、ホビー、オンラインショップ等の販売、及び営業収入)
3. ホームセンター事業の「その他」の金額には、営業収入270百万円が含まれております。
4. デベロッパー事業の営業収益は、すべて営業収入となっております。
5. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
6. 当社は、前第3四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

3. 参考情報

前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書は以下のとおりであります。

前第3四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日) |
|------------------|--|
| 売上高 | 137,542 |
| 売上原価 | 93,388 |
| 売上総利益 | 44,154 |
| 営業収入 | |
| 貸貸収入 | 4,695 |
| その他 | 323 |
| 営業収入合計 | 5,019 |
| 営業総利益 | 49,173 |
| 販売費及び一般管理費 | 40,344 |
| 営業利益 | 8,829 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 70 |
| 保険配当金 | 47 |
| その他 | 130 |
| 営業外収益合計 | 248 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 586 |
| 株式公開費用 | 149 |
| 株式交付費 | 56 |
| その他 | 111 |
| 営業外費用合計 | 902 |
| 経常利益 | 8,174 |
| 特別利益 | |
| 固定資産売却益 | 13 |
| 特別利益合計 | 13 |
| 特別損失 | |
| 固定資産廃棄損 | 36 |
| 減損損失 | 256 |
| 特別損失合計 | 293 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 7,894 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,644 |
| 法人税等調整額 | △73 |
| 法人税等合計 | 2,570 |
| 四半期純利益 | 5,323 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 5,323 |